



倶知安町 (株)シヨクレン北海道 『北海道米を香港、ハワイ、ベトナム、中国へ』

【主な品目】

コメ

【主な輸出先国・地域】

香港、ハワイ、ベトナム、中国

【輸出に取り組んだ経緯と概要】

- ◆ 北海道の食の普及と北海道米の販路拡大を図るため、平成23年産米から香港に輸出を開始。
- ◆ 平成30年5月に認可された道内指定工場を活用して中国への輸出を拡大。
- ◆ ベトナムへの玄米輸出が解禁になったことから、現地法人を設立して現地精米に取り組む。

【輸出実績】(平成23年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
平成30年度	10,829	352	通年
令和元年度	8,182	318	
令和2年度	10,662	501	

【輸出に取り組む際に生じた課題及び対応】

- 新型コロナ感染拡大によって輸送コンテナの価格上昇と遅延。
- 輸出先国での商品表示方法の変更に伴い、パッケージを更新。
- コロナ禍による需要減。
- 渡航ができずに新規商談がZOOM等で限定的となる。
- 中国向け輸出は燻蒸などの特定作業が必要になることから、輸出可能時期とマーケット需要時期が不一致となり機会ロスが生じた。



ベトナム法人による現地販促イベント



北京・上海の試食会・商談会

【今後の課題・展望】

- コロナ禍により商談がwebとメールに限定され、また、マーケット需要が縮小傾向にありながら、既存・新規ともに関係性の維持に努め、コロナ後の販売拡大につなげる。
- アジアへの輸出に対する割合が高いため、今後、欧米に販路を広げることでカントリーリスクの分散化を図る。
- 経済発展の著しいベトナムで精米拠点を中心に販路拡大に取り組む。イベント等の開催によって、販売力の強化を図る。
- 海外から求められる規制や生産等に対応するため、グローバル産地づくり推進事業を活用し、実証試験、専門家を交えた研修、連携会議等を開催してきたことを踏まえ、さらに体制整備や輸出の拡大を図る。

【活用した支援・施策】 グローバル産地づくり推進事業

【ウェブサイト】 <http://syokuren.co.jp/>

【連絡先】 担当者名: 札幌支店 常務取締役平岡則彦 TEL: 0133-72-7880